

# パソコンを活用した 実用熱設計講座

日時 平成30年8月3日(金) 10:00~17:00

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(本部)  
東京都江東区青海2-4-10

●ゆりかもめ「テレコムセンター」駅前

●りんかい線「東京レポート」駅下車 徒歩15分 [朝夕無料送迎バスあり3分]

都営バス海01 テレコムセンター駅前下車

受講料

8,000円

※受講料にはテキストとして用いる書籍「エレクトロニクスのための熱設計完全制覇」の代金を含みます。

このような方々におすすめです!

- ・電子機器の熱対策で悩んだ経験がある
- ・熱を考慮した製品設計を求められている
- ・放熱技術の動向を把握したい

電子機器の小型化により、ヒートシンクなど熱対策の部品を実装することが難しくなっています。そのため、設計の段階で熱による影響をあらかじめ考慮する熱設計が重要視されています。本講習会では、熱設計に必要な伝熱の基礎知識、簡単な電子機器モデルにおける温度変化と風速を予測する方法について、実習を交えながら解説します。

## 講座内容・スケジュール

時間	科目	講師
10:00~10:15	【講義】 情報技術グループの取組み 情報技術グループにおける中小企業技術支援事業(依頼試験・機器利用、開発支援、講習会など)を紹介します。	東京都立産業技術研究センター 富山真一 情報技術グループ 副主任研究員
10:15~12:00	【講義】 熱の基本を身につけよう 熱設計には伝熱の基礎知識が必要です。初心者を前提に熱移動のメカニズムから基礎式までを演習を交えて説明します。	熱設計・熱対策、X線CT装置を活用した形状再現技術に関する研究、開発支援業務に従事。
12:00~13:00	昼休憩	
13:00~15:00	【講義・実習】 Excelを使って電子機器の温度を予測しよう 伝熱の基礎式を組み合わせることで電子機器の放熱モデルを組み立てます。簡単な平板から筐体、電子部品までのモデル化を行います。	株式会社サーマルデザインラボ 国峰尚樹氏 代表取締役
15:00~15:15	休憩	
15:15~17:00	【講義・実習】 熱設計のポイントを押さえておこう 実務設計で重要なファンやTIMの使い方、ヒートシンクの設計方法など実践に使用できる熱設計手法や温度計算方法について解説します	沖電気工業株式会社にて、電子交換機の冷却技術開発、パソコン、プリンタ、HDD、デバイス等の熱設計、熱流体解析システムの開発に従事。 2007年(株)サーマルデザインラボを設立。



マスコットキャラクター テリン®

定員

20名

